IJ ア テ 1

34

ESG 視点での経営戦略の推進

東邦チタニウムグループは、ESGに対する取り組みを強化し、企業活動を通じて さまざまな社会課題の解決を実現していくことで、持続可能な社会の発展に貢献 していきます。

ステークホルダーエンゲージメント

STAKEHOLDER ENGAGEMENT

株主•投資家

0 0

社員および家族

株主・投資家をはじめとしたステークホルダー の皆様から信頼される企業を目指し、迅速、適 正かつ公平な情報開示とともに、積極的な情 報発信を心掛けています。



取引先

(パートナー)

当社グループでは、お客様の信頼に応え続けて いくために、品質を最優先した製品・サービス の提供に努めています。また、お客様のニーズ を的確にとらえ、製品・工程の改善を継続的に 実現していくことで、お客様満足度の向上に取 り組んでいます。

当社グループは、「品質」「コスト」「納期」を満 たした購入品の調達を実現するため、お取引 様と相互信頼の関係に立ち、より良いパート ナーシップを作り上げることを目指して、資材 調達活動を実施しています。

当社グループでは、各地に所在する事業所に おいて、地域社会の一員として皆様との調和 を図りながら、企業市民として、社会と発展す ることができるよう、地域の活性化や将来を担 う世代への支援などに取り組んでいます。

当社グループでは、社員一人ひとりの個性を尊

重し、能力の開発に努めるとともに、魅力ある職

場環境を実現するために、仕事と生活の両立支

援や女性活躍推進などの人事諸制度や当社の

未来を切り開く人材を積極的に育成する施策

を実施しています。

ステークホルダーの期待・関心(例)

- 企業価値向上
- 適正株価
- 財務基盤の安定 ROE、ROICの引き上げ
- 収益向 ト
- 安全操業
- ESG、SDGs推進
- タイムリーな情報提供
- 高品質な製品とサービスの提供
- 安定供給、サプライチェーンマネジメントの徹底、 法令遵守
- 環境負荷低減推進
- 安全操業
- BCP対応 • 適正価格
- 設備投資
- 公平・公正・透明性のある取引
- サプライチェーンマネジメントの徹底、法令遵守
- 安全操業
- 事業継続性
- 環境負荷低減推進

• 地域との共存共栄

- 地域発展への貢献
- 安全操業
- 環境負荷低減推進
- 防災対応

安全最優先

権利確保)

• 環境負荷低減推進

• いきいきと働ける職場環境

教育、福利厚生他、各種制度の充実

(健康、人権尊重、機会均等、法令に基づく労働条件の

• 幅広い人材の活用(ダイバーシティ&インクルージョン)

コミュニケーションの機会

基本方針

当社グループは、「経営理念」に基づいて、E(環境)、S(社

会)、G(ガバナンス)の視点で、事業活動を通して、自社とステー

クホルダーを取り巻く重要な諸課題の解決に取り組み、社会の

持続的な発展に貢献し、長期的な企業価値の向上を目指します。

- 定期株主総会の開催
- 投資家向け説明会の開催
- 個別IRミーティングの実施
- 事業報告書、統合報告書/CSRレポートの発行
- 個人投資家向け工場見学会の実施
- Webサイト等による情報配信
- マスコミを通じたニュースリリースの配信

- 営業部門を通じた日常的なコミュニケー ション
- 展示会へ出展
- 会社紹介ビデオ、パンフレットを通じたご説明
- Webサイト等による情報配信
- マスコミを通じたニュースリリースの配信 環境負荷低減、CO2削減への貢献
- 品質方針 ISO 9001·JIS Q 9100

- 製品材料、資材等の調達
- 品質監査、工程監査などの実施
- 環境負荷低減、CO2削減への取り組み

グリーン調達ガイドライン、責任ある鉱物調達

- 「ホワイト物流」推進運動への参画
- 反社会勢力排除に向けた取り組み

反社予防措置実施状況調査

- 地域の皆様との対話
- 工場見学やサッカークリニックを通じた 地域市民との交流
- ニュースリリースによる情報配信
- 官公庁への届け出、報告
- 環境負荷低減、CO2削減への貢献
- 事故災害時の対応マニュアルの構築
- 地域ごとのイベント参加やボランティア 活動などの地域貢献活動
- 年始式等での社長メッセージ配信
- 社内報、イントラネットを通じた情報配信
- グループ経営会議の開催
- 労働組合との協議
- コンプライアンスホットラインの運営
- 職場環境の整備
- 福利厚生の確保
- 健康管理

ステークホルダーとの重要な協創価値(提供価値事例)

推進体制

取締役会

執行役員会

ESG推進委員会

ESG推進部会

- 株価の向上
- 安定的な配当
- 持続可能な製品、技術、サービスの提供
- ESG評価の向上
- 取引先、地域社会との対話
- 営業活動を通じた顧客との定期コンタクトによる信頼向上
- ・当社製品や技術関連の展示会を通じた認知拡大
- 製品配送時の可能な限りの最大積載量移送などお客様満足の向上
- 原料調達先の品質監査実施による品質の確保
- 工程管理、物流管理の徹底による安定操業
- 超微粉ニッケル第5工場2025年度完成予定
- スポンジチタン生産能力増強3,000t/年 25年度完成予定
- WEBTi® 新工場2025年度完成予定
- 売買契約書、仕様書等の締結による公正な事業取引
- 原料の複数購買による調達リスク回避 持続的な取引による事業の安定化
- 仕入先定期品質監査を継続実施中
- 製品配送時のCO₂削減
- 製造コストに見合う価格の適正化
- 取引先との共生
- サプライチェーンの拡大継続
- 地域社会からの信頼向上
- 近隣住民工場見学会による安心、安全の理解度促進 製品配送時のCO2削減
- 事故災害時の安心・安全の確保、事業継続 • 地域社会との対話
- 環境負荷低減活動の取り組み
- 茅ヶ崎工場でのZEB認証取得
- 安全最優先の方針の下、作業環境改善
- 健康診断、メンタルヘルス・ケアによる社員の健康管理
- 全社員への事業状況や方針の周知によるグループの意思共有
- 毎月経営上のさまざまなテーマや従業員の労働条件の交渉・協議を実施 女性管理職比率、男性の育児休業取得率の向上
- 寮・社宅、各種イベント、レクリエーション等によるコミュニケーションの向上
- 従業員満足度調査の実施による職場環境の改善
- ポスティング、異動希望制度導入によるやりがいや個人能力の向上

INTEGRATED REPORT 2025 INTEGRATED REPORT 2025 33